

宮崎市教育委員会教育ＣＩＯの就任について

1 目的

ＡＩ時代を生き抜くこれからの子どもたちにとって、タブレット端末の効果的な活用や新たな学びの構築は、教育界の大きな変革であり、本市の教育ＩＣＴ化を推進するため、専門家の知見の活用は欠かせないところである。

そこで本市では、ＩＣＴを教育現場で活用するための専門的な知見を持つ方を「宮崎市教育委員会教育ＣＩＯ（情報統括責任者）」に迎え、必要な情報提供や助言、提言を受けながら新たな学校教育の実現を目指す。

2 委嘱名

宮崎市教育委員会教育ＣＩＯ（令和３年４月２７日付）

3 委嘱期間

令和３年４月２７日から令和４年３月３１日まで

4 氏名

神野 元基（じんの げんき）

- 文部科学省中央教育審議会臨時委員
- 合同会社LINKALL 代表



5 神野元基氏への委嘱の理由

神野氏は、ＡＩ型教材の開発者であり、また、中央教育審議会の臨時委員として、文部科学省のＧＩＧＡスクール構想や中央教育審議会答申の策定に関わる。

本市においても、全国に先駆けて、同氏から教育のＩＣＴ化に関する指導・助言を受けられることは意義がある。

6 教育のＩＣＴ化に関する今後の展開

- ・ ＡＩ型教材の活用により、一人一人の理解度に応じた問題が出題され、基礎知識の確実な定着につながる。また教員の管理画面には、児童生徒の学習履歴等がリアルタイムで確認でき、個に応じた指導や支援が充実。
- ・ タブレット端末等やＡＩ型教材の活用により、採点業務や成績管理、課題プリントの作成や印刷業務の負担が軽減され、教員の働き方改革につながる。
- ・ 子どもたち自ら答えや価値を見出す学びを行いながら、新たな時代を生き抜くために必要な資質・能力を育む探究的な学習を行うことができる学習環境や教育課程の充実。
- ・ 不登校の児童生徒に対する基礎学力の定着などの学びの保障。
- ・ 非常時における臨時休校の際などにおけるオンライン学習等の家庭学習の充実。

7 今後の予定

- ・ 宮崎市版「未来の教室」教育戦略デザイン会議（毎月１～２回）への参加 等
- ※コロナウイルス感染状況に応じて、オンラインを含む会議等の参加を考慮する。

【問い合わせ】 宮崎市教育委員会企画総務課 教育施策推進室
電話 ８５－１８５７